

Tradizione Classic Hub のフリーボディ交換について

シマノ 9S 仕様のハブを 11S 化、シマノ仕様のハブをカンパ用に変更する場合等は次の手順でフリーボディの交換が可能です。

※Calamita(旧 due)に使われているハブも同様に作業可能。

使用工具：5 mm六角レンチ、17 mmハブレンチ（薄いタイプのレンチ）



- ①ハブシャフト (FB 側) を六角レンチで固定し、サイドキャップを 17 mm のレンチで緩めます。
※17 mm レンチの方が緩まる方向に回します。



- ②防水シールがハブ側に残らないよう、忘れずに取り外して下さい。

シマノ→シマノの場合は、新しいフリーボディを取り付けてサイドキャップを締め付けて終了です。

注：新しいフリーボディに防水シールが付属されていますので、2重にならないよう必ず確認して下さい。

防水シールを2重にしてしまうと回転が重くなってしまいます。

2重になっていないのに回転が重くなった、と感じる時は防水シールが正しく取まっていない場合があります。
シールの向きを確認し、斜めにならないようにハブ側にしっかり押し込めてからフリーボディを装着して下さい。



シマノ→カンパ（カンパ→シマノ）の交換の場合はワッシャーの入れ替え作業が必要です。

シマノ仕様のハブには左側（反 FB 側）のサイドキャップにワッシャーが 1 枚組み込まれています。

- ③ハブシャフト (FB 側) を六角レンチで固定し、反 FB 側のサイドキャップを 17 mm のレンチで緩めます。

- ④ワッシャーを反 FB 側から取り出して下さい。



- ⑤取り出したワッシャーをカンパ用フリーボディのラバーシールの内側に入れて使用して下さい。

※カンパ→シマノの場合は逆の行程でワッシャーを入れ替えて下さい。